

No.10

下野市立石橋中学校



校長室だより

目指す学校像

～生徒も先生も、自ら輝く学校～
「明るい学校」「温かい学校」「安心安全な学校」
令和元年12月 2日(月)
発行者 坂口 修

～グリムの森イルミネーション～

11月24日(日)「第11回グリムの森イルミネーション」の点灯式が行われました。この事業は、下野市ウインター活性化事業推進協議会が中心となり毎年実施されています。

本校からは、科学部や美術部、そしてボランティアの生徒が毎週土曜日に飾り付けのお手伝いをしてきました。

この日行われた点灯式では、本校生徒も参加し、電球が見事に点灯し幻想的な光に包まれました。このイルミネーションが点灯されるのは、1月3日までです。その後、1月



4日には、本校の生徒達もボランティアとして参加し、後片付けを行います。生徒達もこのような機会を通し、地域の一員として参加することで、郷土愛をさらに高めて欲しいと思います。

～あいさつ運動～

11月25日・26日の2日間。子ども未来プロジェクトの活動の一つとして、あいさつ運動を実施しました。中学生が各小学校に出向き、小学生と元気なあいさつを交わすことができました。中学生からあいさつをされた小学生は、うれしそうに、また、少し恥ずかしそうにしながらも、元気なあいさつを交わすことができました。



石橋小



古山小



細谷小



石橋北小

○生徒会役員選挙

11月27日(水)生徒会役員選挙が行われました。本校では、投票の前に立候補者とフロアーの生徒による意見交換会を行い、立候補者の強い思いを確認する場となっています。立候補者の公約は、どの公約も高い意欲を感じられるもので、石橋中学校をよりよくしていきたいという強い思いを感じるものばかりでした。

聞いている生徒からも多くの質問がされましたが、立候補者たちはどの質問に対しても、誠実に丁寧に答えていました。その堂々とした態度は、どれも好感が持てるものでした。

その後、投票に移りましたが、自分たちのリーダーになるべき人をどの生徒も真剣に考え、一票を投じていました。

今回の生徒会選挙をとおして、立候補者も他の生徒も「よりよい石橋中」について深く考え、さらなる飛躍を感じさせるものになったと思います。



○第37回わたしたちの意見発表会

11月14日（木）石橋地区消防組合消防本部において、石橋地区少年消防クラブ推進委員会の主催により「わたしたちの意見発表会」が行われました。

本校からは、2年生3名が意見発表会に参加しました。「職場体験で学んだこと」という題で、職場体験をとおして感じたこと、考えさせられたことを発表しました。



○芸術鑑賞会

11月19日（火）「芸術鑑賞会」がありました。今年は「落語」を鑑賞し、伝統芸能を生で体験する素晴らしい機会となりました。たった一人で何人もの役を表情や声色を変えることによって表現されており、場面を想像しながら鑑賞することができました。ほとんどの生徒が落語を聞くのは初めてでしたが、体育館は笑いの渦に包まれていました。

今の季節は、「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」などと言われています。今回の芸術鑑賞会で、心もリフレッシュされたと思います。これからは、さらに授業や家庭学習、そして自分の目標達成に向け、日々努力を続けていって欲しいと思います。



～大規模改修工事について～

11月20日に工事の打合せがありました。現時点では、引っ越しができる期日については、まだ未定です。3月頃の完成を目指し、作業を進めていくということです。

つきましては、詳しい内容が分かり次第お知らせしたいと思います。今後も、様々な面でご不便なことやご協力をいただくことがあるかと思いますが、ご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。